

平成27年度の教育委員会の取り組み

Vol. 6 文化財課

文化財を知り、親しみ、深化する 歴史体験学習会「たかしま歴史楽」



文化財課では毎年、史跡を始めとする文化財について知り、親しんでもらおうと歴史体験学習会「たかしま歴史楽」を開催しています。平成21～26年度にかけては、年度ごとに1地域の史跡等文化財に焦点をあて、講義と現地学習会を組み合わせた講座を開催してきました。受講された皆さんからは、好評をいただいています。7年目となる今年度は、これまでの学習会の内容をさらに深めていくため市内全域を対象に、山岳寺院と山城に関する文化財に焦点をあてた歴史体験学習会を開催しました。

- 第1講「信長公記を片手に、信長と歩こう 高島の城」(開催日) 9月5日 59人参加
- 第2講「高島七頭惣領家の城 清水山城館跡を歩く -天台寺院から屋敷地へ-」(開催日) 9月19日 54人参加
- 第3講「田中城跡・松蓋寺遺跡/玉泉寺の石造文化財」(開催日) 10月3日 50人参加
- 第4講「太山寺城跡/阿弥陀山の硯石」(開催日) 10月31日 45人参加

さまざまな企画展を開催しています 資料館3館の展示

マキノ資料館・朽木資料館・高島歴史民俗資料館では、市内の昔の暮らしを語る民俗資料をはじめ、遺跡からのさまざまな出土品や、重要文化的景観の写真などを展示しています。また、より文化財を楽しみ親しんでいただくため、さまざまな企画展を開催しています。展示情報は広報たかしまの「文化情報ともしび」にも掲載していますので、あわせてご覧ください。ぜひ資料館をご活用ください!





- ①「囲炉裏ジオラマ展示」マキノ資料館
- ②「朽木陣屋跡」朽木資料館
- ③「大溝の水辺景観写真」高島歴史民俗資料館



2015びわ湖高島栗マラソン開催

10月18日(日)にマキノピクランドを主会場として、2015びわ湖高島栗マラソン大会を開催しました。会場には、特産品の出店ブースのほか、たかしま特命観光係のお笑いコンビ「ファミリーレストラン」も駆けつけ、大きな盛り上がりを見せました。爽やかな秋晴れとなった当日は、メタセコイア並木や知内川サイクリングロードなどのコースを、2,469人のランナーが力走されました。

▼市内参加者順位(10位以内)

※敬称略	
○ハーフ男子	○クォーター男子
1 井上 将行	1 磯野 陽希
2 宮本 泰	2 入江 克之
3 中村 智	3 山下 通
4 吉村 光弘	4 古川 展寛
5 三矢 祥吾	5 足立 昌人
6 伊藤 正浩	6 中務 丈
7 蓬原 健一	7 柰田 寛之
8 樋口 吾一	8 末武 侑祐
9 藤原 一真	9 澤本 伊吹
10 辻 友彦	10 前川 周平
○ハーフ女子	○クォーター女子
1 熊谷 智香子	1 工藤 明美
2 田邊 久美子	2 柰田 千秋
3 円水 ゆかり	3 山本 清美
4 山本 佐代子	4 青谷 かりん
5 地村 加奈	5 東 晴梨
6 兼田 美架	6 末武 美里
7 大西 妙佳	7 岡田 和代
8 高木 ひとみ	8 河合 栄子
	9 内藤 巴媛
	10 山崎 陽子

高島市教育委員会 第10回定例会報告 10月26日開催

- 議案
 - ・高島市教育委員会公印規則の一部改正について
- 協議・報告事項
 - ・文化財収蔵庫の移転について
 - ・平成27年度第2回高島市小中一貫教育フォーラムについて
 - ・2015年高島市青少年育成大会について

このコーナーに対するご意見等は、高島市教育委員会事務局教育総務課 ☎(32)1132 までお気軽にお問い合わせください

子ども虐待防止

子どもを虐待から守ろう

オレンジリボンキャンペーン 実施中!

児童虐待は、子どもの人権を著しく侵害するもので、「こころ」と「からだ」に大きな傷を残し、子どもの将来に大きく影響します。平成26年度における県内の児童虐待相談件数は5,943件。前年比で16.3%増と年々増え続けており、大変深刻な状況となっています。

市民の皆さんが「オレンジリボン」(子ども虐待防止シンボルマーク)を通して、この問題への理解を深め、何ができるのかを考えるきっかけとなり、行動につながるようになっていきたいと思います。

びわ湖一周オレンジリボン たすきリレー

「オレンジリボンのメッセージをびわ湖から! 子どもの笑顔がいちばん!」



走ってつないで!! 笑顔でつないで!! 思いをつないで!!

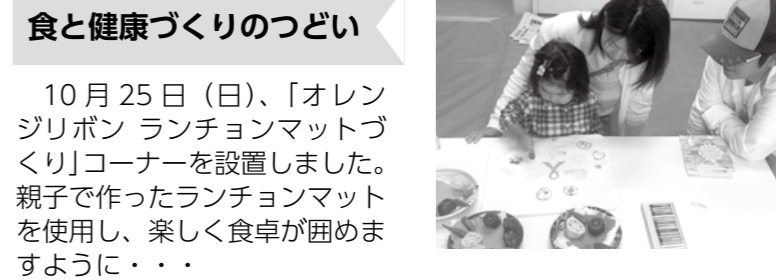
10月17日(土)・18日(日)、延べ460人の皆さんが、タスキをつなぎ、大津港からびわ湖こどもの国までの31区間、140kmを走りました。ゴールのびわ湖こどもの国では、参加者が子どもたちの幸せを願いオレンジ風船を大空に飛ばしました。

びわ湖高島栗マラソン



10月18日(日)快晴。ランナーの皆さんには、オレンジリボンをつけて走ってもらいました。子どもたちに虐待予防メッセージ入りオレンジリボン風船を配布すると、最高の笑顔が返ってきました。

食と健康づくりのつどい



10月25日(日)、「オレンジリボン ランチョンマットづくり」コーナーを設置しました。親子で作ったランチョンマットを使用し、楽しく食卓が囲めますように・・・

☎ 子育て家庭相談課 ☎(25) 8517

【お詫び】11月号7ページで掲載した次の内容に一部誤りがありました。訂正のうえ、再度掲載いたします。

病児保育室「おひさま」をご存知ですか?

★病児保育室とは・・・

お子さんが病気の時、保護者が仕事等の都合により家庭で保育することが困難な場合に、病児保育室でお子さんを一時的に保育するものです。専任の看護師や保育士が保育しますので、安心してご利用いただけます。

★場所

高島市民病院 健診棟1階 病児保育室「おひさま」

★利用できるお子さん

市内にお住まいで、生後6か月から小学校3年生までのお子さん。

※市外在住の方も、保護者が高島市で勤務されている場合は利用できます。

※インフルエンザでも解熱翌日以降であればご利用いただけます。(解熱していることが条件です。)

★利用時間

月曜日から金曜日までの8時～18時30分 (土日・祝日・年末年始はご利用いただけません。)

★利用料

・市内在住者 1人1日につき2,000円
・市外在住者 1人1日につき4,000円
※世帯の所得によっては減免される場合があります。

★ご利用には事前に登録が必要です

申請用紙等は、市のホームページ、病児保育室おひさま、子育て支援課、各保健センター(朽木は支所)にあります。

★電話番号(病児保育室専用)

☎080(5706)9555
☎子育て支援課 ☎(25)8136

